

# 大阪府立大学貴重図書特別部会講演会

主催：大阪府立大学学術情報センター図書館・上方文化研究センター / 協力：大阪府立中之島図書館

## 版木を見る。 版木を知る。

2017年11月20日(月)

14:00 - 16:30

I-siteなんば2階カンファレンスルーム

### 第1部：講演

『源氏物語評釈』の版木

講師：永井一彰 氏  
(奈良大学名誉教授)

### 第2部：版木摺り出し 実演と解説

講師：早光照子 氏

(美術書出版株式会社 芸艸堂)

摺師：平井恭子 氏(佐藤木版画工房)

### 申込方法

1.氏名(ふりがな)、2.郵便番号・住所、3.電話番号、4.「版木を見る。版木を知る。」を明記の上  
Eメール(携帯電話メールでの申込不可)またはFAXで2017年11月6日(月)までにお申込ください。

Eメール：[tosyo27@ao.osakafu-u.ac.jp](mailto:tosyo27@ao.osakafu-u.ac.jp) FAX：072-254-9939

\* 定員に達し次第受付を終了します。 \* 参加受付の連絡や受講票などの発行はいたしませんので、ご了承ください。  
(受付終了後にお申しいただいた方には、参加不可の連絡をいたします。)

●定員 100名(先着順) ●受講料 1,000円(資料代込み。当日受付でお支払いください。)

●問い合わせ先 大阪府立大学 学術情報室 TEL:072-254-9151(平日9:30~17:30)

お申込みの際に提示いただいた個人情報は、事務連絡、統計資料等の作成および本講演会の案内に使用いたします。利用目的以外のご利用については一切いたしません。なお、いったんお支払いいただいた受講料は返金できません。予めご了承ください。

# 版木を見る。版木を知る。

## ●第1部 講演:『源氏物語評釈』の版木

講師:永井一彰氏(奈良大学名誉教授)

大阪府立大学には、萩原広道の『源氏物語評釈』(文久元年・1861刊)の版木が揃って残っています。日本の版木の残存状況を見渡してみると、これは極めて貴重な史料と言えます。この版木を御覧いただきながら、江戸時代の商業出版に使用された版木の形状・文字の彫り方・反り止めの工夫などについてお話しして、本屋さんや実際に出版作業に関わった職人さんたちが何を考え何をして来たか、という問題に迫ってみたいと思います。

永井一彰(ながいかずあき)

岐阜県生まれ。滋賀大学教育学部卒。大谷大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。奈良大学名誉教授。2010年「藤井文政堂板木売買文書」(青裳堂書店)で大谷大学博士。著書は『月並発句合の研究』(2013年/笠間書院、平成26年度文部科学大臣賞受賞)、『板木は語る』(2014年/笠間書院、平成26年度日本出版学会賞受賞)、『誹諧短冊手鑑』(2015年/八木書店)。



永井一彰氏

## ●第2部 版木摺り出し 実演と解説

芸艸堂による本学および大阪府立中之島図書館所蔵版木の摺りだしを行います。

講師:早光照子氏(美術書出版株式会社 芸艸堂)

摺師:平井恭子氏(佐藤木版画工房)

### 参加者特典

ご参加いただいた方には  
版木の摺り物1枚進呈!

芸艸堂(うんそうどう)

1891年に創業した美術専門の出版社。画譜や習画帖、図案参考本や浮世絵版画、写真集や美術叢書の出版を続け、木版印刷のみならず、石版印刷、コロタイプ印刷、原色版印刷による美術本を多数出版し、それらは美術・工芸に携わる人々に活用されてきました。今も木版印刷の出版物を刊行している日本で唯一の版元です。近代化に伴いオフセット印刷が主流になった今も、伝統的木版画の彫りと摺りの技術を継承する職人達と木版印刷による本と木版画の制作を続けています。



平井恭子氏

## 会場(I-siteなんば)までのアクセス



### ●南海電鉄なんば駅

なんばパークス方面出口より約800m(徒歩約12分)

### ●地下鉄御堂筋線なんば駅

5番出口より約1,000m(徒歩約15分)

### ●地下鉄御堂筋線・四つ橋線大国町駅

1番出口より約450m(徒歩約7分)

### ●地下鉄堺筋線恵美須町駅

1-B出口より約450m(徒歩約7分)

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階

\* 建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。